

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表（公表）

公表： 2020年 2月 8日

事業所名：こどもサポート教室「クラ・ゼミ」山形南栄校

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	5	0	0	入れ替え時等、利用者が多くなる時は相談室を使用したり工夫したりしている。
	②	職員の配置数は適切であるか	5	0	0	
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	3	2	0	階段がある。
業務改善	④	業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	4	1	0	
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	5	0	0	保護者からの情報は共有している。評価票を掲示し常に確認できる状況にある。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	3	2	0	
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	2	0	3	外部評価は少ない。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	5	0	0	
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	5	0	0	見直す項目がある。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	4	1	0	
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	5	0	0	見学・体験時の様子を踏まえ、複数名の指導員で立案している。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	5	0	0	状況に合わせて相談して対応している。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	5	0	0	
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	5	0	0	月に1回程度の小集団療育、個別活動終了後には少人数で一緒に遊ぶ機会を設けている。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	5	0	0	必要な情報を共有している。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	5	0	0	当日保護者から出た話や児童の様子を話している。活動内容を報告、結果の共有を行い、次の支援の打ち合わせを行っている。

	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	5	0	0	変化や気づきなども含め、正しく記録し引継ぎを行っている。改善策についても話し合いをしている。
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	5	0	0	
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ、支援を行っているか	4	0	1	ガイドラインの把握不足を感じる。
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	5	0	0	担当指導員も時間が合えば参加している。
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	5	0	0	年間計画は学校ごとにまとめている。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	/	/	/	
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	2	2	1	相談支援事業所の考え方にもよる。直接はあまりない。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	1	2	2	直接はあまりない。求められたり求める事が可能な場合は積極的に行っている。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	2	2	1	
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	1	1	3	利用している児童の兄弟や姉妹が送迎に来た際に関わりがある。
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	4	1	0	
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	5	0	0	
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	2	2	1	
保護者への	㉚	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	4	1	0	支援内容の説明は実施。運営規定等は児発菅が実施。
	㉛	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	4	1	0	

説明責任等	③②	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	5	0	0	ママカフェ等を行っている。
	③③	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	5	0	0	児発菅に報告。
	③④	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	5	0	0	
	③⑤	個人情報に十分注意しているか	5	0	0	鍵をかけて保管している。
	③⑥	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	5	0	0	
非常時等の対応	③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	1	1	3	
	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	5	0	0	
	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	5	0	0	
	④①	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	4	1	0	
	④②	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	3	2	0	身体拘束の実例なし。
	④③	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	1	2	2	保護者への聞き取りのみ。
	④④	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	5	0	0	

保護者等向け 放課後等デイサービス評価の集計結果（公表）

公表： 2020年 2月 8日

事業所名：こどもサポート教室「クラ・ゼミ」山形南栄校 保護者等数（児童数）：46人（51人）回収数：40

割合： 87%

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	ご意見、ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	34	6	0	
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	40	2	0	
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	20	14	1	
適切な支援の提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画 ⁱ が作成されているか	40	0	0	子供のためになるような課題を考えてくださり計画書を作っていただいています。
	⑤	活動プログラム ⁱⁱ が固定化しないよう工夫されているか	37	1	0	要望に対して柔軟に答えてくれていると思います。
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	8	21	7	交流の機会はあるのでしょうか？特に求めているわけではありません。
保護者への説明等	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	40	0	0	とても丁寧に説明していただいています。
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	39	1	0	毎回理解度を丁寧に説明いただいています。いつも親切に丁寧に支援していただいています。こういうところが苦手なようなのでこんな風に工夫するといいななど具体的なアドバイスを頂けると助かります。
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	37	3	0	いつも親身になって話を聞いていただいています。とても頼りにさせていただいています。
	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	24	12	2	
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	37	2	0	
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	39	1	0	

	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	36	3	0	
	⑭	個人情報に十分注意しているか	39	1	0	
非常時等の対応	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	38	2	0	
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	37	3	0	
満足度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	33	3	0	毎週楽しみにしています。週2回の利用をほとんど休むことなく利用しています。それだけ楽しみにしています。
	⑱	事業所の支援に満足しているか	36	0	0	とても丁寧に指導していただき感謝しております。最初は理解できなくても回を重ねるごとに少しずつ出来るようになり、先生に褒めていただいて本人も頑張れていると思います。そして最後に、親にも丁寧にその日の内容を説明していただけるので子どもの理解度がよく分かります。いつも笑顔で出迎えてくださり嬉しいです。何年経っても変わらぬ姿勢（対応）は素晴らしいと思います。

i 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

ii

事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。